

目 次

■ 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の方法	1
3	調査の内容	1
4	回収結果	1
5	報告書の見方	2
6	調査回答者の属性	3

■ 調査の結果

I	日常生活の中の風習について	4
II	人権問題について	6
III	同和問題について	18
IV	同和問題の解決について	22
V	啓発活動について	24

■ 調査の資料

	クロス集計表	30
	調査票	54

調査の概要

1 調査の目的

市民の人権・同和問題についての意識状況を把握し、唐津市人権・同和教育、啓発活動の効果的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の方法

- (1) 調査地域 唐津市全域
- (2) 調査対象 唐津市に居住する18歳以上の市民2,500人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送による配布及び回収
- (5) 調査時期 令和4年8月16日～令和4年8月31日

3 調査の内容

- (1) 日常生活の中の風習について
- (2) 人権問題について
- (3) 同和問題について
- (4) 同和問題の解決について
- (5) 啓発活動について
29質問について回答

4 回収結果

- (1) 配布数 2,493人(宛先不明他7人分を除く)
- (2) 有効回収数 850人
- (3) 有効回収率 34.1%

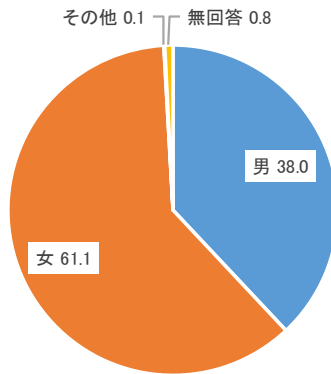
5 報告書の見方

- (1) 割合はすべてパーセントで表し、小数点第2位を四捨五入して算出しています。そのため、合計が100%にならない場合があります。
- (2) 複数回答が可能な設問の場合は、その項目を選んだ人が、回答全体のうち何%なのかという見方をします。そのため、各項目比率合計は100%を超えます。
- (3) クロス集計は調査回答者の性別、年齢別、職業別、地域別を分析軸として行っています。
- (4) 本報告書のグラフ・集計表内の回答選択肢は、本来の意味を損なわない程度に省略して掲載しています。

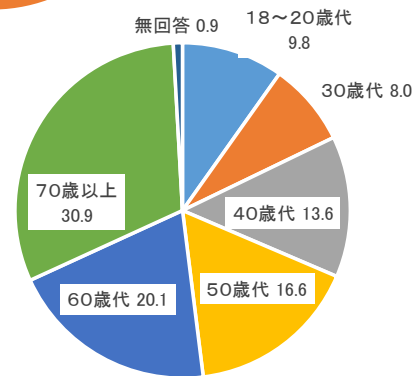


6 調査回答者の属性

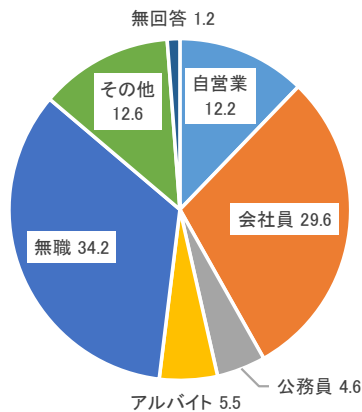
性別	男	323
	女	519
	その他	1
	無回答	7
	計	850



年齢別	18歳～20歳代	83
	30歳代	68
	40歳代	116
	50歳代	141
	60歳代	171
	70歳以上	263
	無回答	8
	計	850



職業別	自営業	104
	会社員	252
	公務員	39
	アルバイト	47
	無職	291
	その他	107
	無回答	10
	計	850



地区別	唐津地区	540
	浜玉地区	83
	厳木地区	20
	相知地区	66
	北波多地区	28
	肥前地区	31
	鎮西地区	32
	呼子地区	23
	七山地区	14
	無回答	13
	計	850

